



ワガヤネヤガワ・ベンチャービジネス コンテスト グランプリ決定

市が包括連携協定を締結している学校法人などの学生からビジネスプランを募集し、1月25日に「グランプリ発表会」が開かれました。4つの部門賞(摂南大学3件、大阪電気通信大学1件)の中から丸井徹哉さん(摂南大学)の協働部門賞「サツマイモとみかんピールのお酒」がグランプリに決定しました。市の特産物のさつま芋を利用した女性向けのお酒を製造し、大学関連施設などで販売するプランです。具体的な提携先をあげるなど実現可能性が高い点を評価されました。

丸井さんは「先生から激励され、自信を持って発表に臨めた」と受賞の喜びを語りました。



同志社香里高校ダンス部 「ニューパワー賞」を受賞

2月14日、日本高校ダンス部選手権全国大会で2連覇した同志社香里高校ダンス部のキャプテン川口紗依さん=写真中央=と副キャプテン福山楓乃子さん=写真左、橋本里香さん=写真右=が市役所を訪れ、関西から日本を元気づけた人や団体に贈られる「関西元気文化圏賞」で、将来の活躍が期待される「ニューパワー賞」に選ばれたことを北川市長に報告しました。

キャプテンの川口さんは「関西元気文化圏賞には、数多くの有名な方や著名人の方が選ばれていて、その中に自分たちが入れたことがとてもうれしいです」と笑顔で話しました。



安全・安心なまちづくりに関する 協定を締結

2月13日、寝屋川市は、寝屋川警察署、寝屋川市防犯協会と3者による「安全・安心なまちづくりに関する協定」を締結しました。

市は、これまで防犯カメラの設置など防犯の取り組みを行ってきた結果、寝屋川市の犯罪件数はこの5年間で半減しましたが、市民意識調査の結果では「治安が良くない」イメージが変わっていないのが現状です。今後、3者が一体となった新たな連携強化の取組を推進し、その「見える化」を図ることで、さらに安心して暮らせるまちづくりに取り組んでいきます。



寝屋川市、四條畷市、イオン株式会社 3者による包括連携協定を締結

2月15日、寝屋川市・四條畷市とイオン株式会社との3者による包括連携協定を締結しました。

隣接している寝屋川市と四條畷市は、地形や交通環境の面において連続性があるなど、密接な関係性があります。両市域にわたって立地している「イオンモール四條畷」を核としたプロモーションによる地域活性化など、幅広い分野で、3者でより緊密に連携を図り、地域活性化や新しいサービスの創出に取り組んでいきます。



大阪府北部地震の防災意識調査

2月5日、昨年6月の地震発生時の行動などについてアンケート調査した摂南大学・住環境デザイン学科・自然災害防災研究グループの学生が住民も参加した報告会で結果を発表しました。

市内5地区で29項目について調査し、319人が回答。学生が地区ごとに詳しく説明しました。全体では4割の住民が防災訓練に参加する一方、半数が不参加。避難場所については8割近くが北部地震前から知っていましたが、発生時は9割が避難しませんでした。

学生たちは「思った以上に回答があり、防災意識の高さを感じましたが、もっと生の声を集めたかった」と今後の調査に期待していました。



朝ドラヒロインや豪栄道関が豆まき

2月3日に新寝屋川八景の一つである成田山不動尊で節分祭が行われました。

午前の部では、NHKの連続テレビ小説「まんぷく」のヒロイン役の俳優、安藤サクラさんや、宮川大助・花子さんなど、午後の部では、市ふるさと大使豪栄道関などが豆まきを行いました。

節分祭には約4万2,000人が訪れ、成田山独特の「福は内、福は内」の掛け声でまかれた豆に大きな歓声があがりました。

市YouTube
公式チャンネル



動画 PICK UP!



けん玉道 5 段の寝屋川高校生 大会 3 冠目指す

寝屋川高校1年生の巖力駆（いわおりく）さん（16歳）は小学校に入学してすぐにけん玉を始め、4年生から通っている大阪市内の道場で技を磨いてきました。

「もしかめ、という技を繰り返して継続時間を競う全国大会では、中学校2年生のときに国内最長の8時間を達成（今まで17人が記録）。昨年は7時間16分45秒で優勝こそ逃しましたが、繰り返した回数は自己最多の7万708回を記録しました。

魅力は「技が決まったり、記録を作ったりしたときの達成感」だといいます。そのための練習は欠かさず、自宅や道場で約2時間。週末には公民館で4時間も取り組んでいます。

現在、19歳以下では最高位のけん玉道5段。夢は、「もしかめ選手権、など国内3大会の制覇で「常に最高の力が出せるように」と練習に励む毎日です。

※巖さんが繰り出す20種類の技を動画で公開しています。右のQRコードから見るができます。

